

陳情

結論の付いた陳情は次のとおりです。

◆不採択

●2023年3月3日全員協議会会議録についての陳情書（71号）
（不採択理由）

全国市議会議長会基地協議会の会長として、相談役に加盟促進をしっかりと行うよう足を運んで説明し、理解していただく必要がある。経費は、条例に基づき、経済的、合理的な経

路であること、経路の検討についても問題ないことから、意に沿いない。

◆不採択

●原油・物価及びエネルギー価格等高騰に伴う中小企業支援策の実施を求める陳情書（72号）
（不採択理由）

ゼロゼロ融資を利用した企業の倒産はピークアウトしたとみられるなど、陳情内容と実態に相違がある。また、中小企業への支援は国や東京都において進めるべきであることから、意に沿いない。

◆不採択

●発がん性のあるPFAS汚染の実態を明らかにすることを求めることに関する陳情書（73号）
（不採択理由）

横田基地対策特別委員会や一般質問において、横田基地への立ち入りにおける様子や説明内容について明らかにされており、市内の井戸・湧水について令和5年度から調査を実施し市民に対して公表している。また、国に対する要請行動等でも東京都と5市1町で対応し、陳情が求める事項については既に取り組んでいることから、意に沿いない。

討論

●令和7年度福生市一般会計予算

■反対

公共施設の将来像について、少人数学級及び小学校の統廃合について、人口減少という悲観的な将来予想ではなく、子どもが減らない未来に変えていきたいこと。

公園の使用料の見直しについて、憲法に関わる大きな問題だと捉えていること。

誰でも乗れる市内循環バス、いわゆるコミュニティバスの導入について、「福祉バスに多くの人が乗れるように」という利便性の向上を要求していること。

■賛成

都市計画道路3・4・7号富士見通り線整備事業は、令和10年度の供用開始に向け、用地取得が令和6年度末で約99%まで達成する見込みであること、福生駅西口地区市街地再開発事業については、公益施設の見直しの検討が進められていることや、返礼品付きふるさと納税制度がスタートし、市の魅力の向上・地域内経済の活性化、税外収入の獲得が期待されることなどが確認できた。

また、分教室型不登校特例校の福生第一中学校7組が、令和8年4月に新たに学びの多様化学校として分校化され、さらに、福生市行政改革大綱（第7次）後期推進計画では、新たに「DXによる業務の効率化」「税外収入の安定的な確保」「人材の適正な量と質の確保」などが追加され、実施されることなどから、本予算に賛成する。

■賛成

令和8年3月末で市民契約保養施設の事業の廃止など、財務諸表を活用した行政評価やPDCAサイクルによる積極的な事業見直しが行われ、経常的な委託料が増加する中、経常経費の削減に取り組む姿勢が見られた。

また、ICTやAI・RPAを活用した積極的な自治体業務効率化やスポーツ施設の券売機にキャッシュレス決済の導入など、市民の利便性を向上する姿勢が見られ、GIGAスクール構想における端末機更新においても、子供たち一人一人の創造性を育むICT環境の整備予算が盛り込まれた。

以上から、人件費の上昇や物価高騰による影響を受ける中、積極的なDXの推進や事業見直しが行われ、各分野において、多くの意気込み、熱意を感じると評価でき、本予算に賛成する。

■賛成

令和7年度予算において、地域コミュニティの根幹である町会・自治会への支援、自主防災組織に交付している補助金の増額、外国人向けの防災啓発動画の作成など、地域コミュニティへの支援と市民の多様性を考慮した施策が評価できること。

生きづらさを抱えた子どもたちが大勢いる現状があり、児童・生徒一人一人に寄り添った支援と居場所の充実が重要であると考えており、東京都で初の設置となる学びの多様化学校設置のための準備、校内別室における支援員の配置の継続など、子ども一人一人に寄り添う取り組みとして高く評価していること、地域力・防災力の向上に資する取り組みと、子どもと居場所となる多くの取り組みを確認することができたことなどから、本予算に賛成する。

■賛成

物価高騰対策のキャッシュレス決済ポイント還元事業は、市民がポイントを得ることができること他に、電子マネーの普及促進に効果がある事業であること

委員会の審査から

各常任委員会から報告された
主な審査概要をまとめました

建設環境委員会

3月17日に委員会が開かれ、4件の議案を審査し、原案のとおり可決されました。また、陳情

1件は、不採択となりました。

●福生市下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例
質疑なし。

●令和6年度福生市下水道事業会計補正予算（第1号）

問 予算編成時とその後
の基金の利息等を伺う。

答 金利を年0・002%と見込んだが、年0・015%に上昇したため、定期預金を組み直した。

●令和7年度福生市下水道事業会計予算

問 マンホールカード配布での課題解消を伺う。

答 安定的な配布と供給体制を確立し継続する。

デザイン由来

マンホールカード

ウォーターPPP導

事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

問 改正の背景について伺う。

答 特定地域型保育事業では、連携施設の設定を求めることとされているが、連携施設の設定が進まない状況から、こども家庭庁が対応について検討し、内閣府令が改正されたことによるもの。

●福生市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

問 改正による影響について伺う。

答 対象となる1施設は、既に連携協力者を確保できており改正による影響はない。栄養士法の改正に伴う規定の整備についても当該園では食事の提供の特例を適用していないため影響はない。配置基準についても市内に3歳以上を保育する対象施設はないため影響はない。

●福生市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

問 影響する事業所について伺う。

答 対象は、指定地域密着型介護老人福祉施設に併設される短期入所生活介護等の事業所であるが、福生市内にはないことから、影響はない。

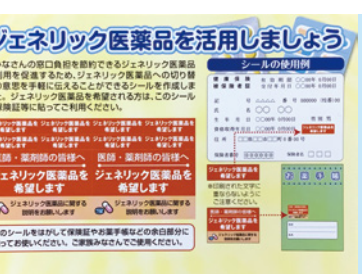
●令和6年度福生市一般

会計補正予算(第7号)

(市民厚生委員会所管分)

問 自立支援医療事務について、医療費の増額の理由と背景について伺う。

答 新たに更生医療の受給を開始した方と、既に更生医療を受給しており、市内へ転入してきた方が複数いることの対象者の増加によるもの。



▲ジェネリック医薬品に関するチラシ

●令和7年度福生市国民健康保険特別会計予算

問 一般管理事務について、通信運搬費の増額理由を伺う。

答 全ての被保険者に対